

## ⑤福祉・医療等人材の養成

慢性的な医療・福祉人材の不足を改善するため、看護師、介護福祉士、ホームヘルパー等の修学支援の拡充や有資格者への就業機会の情報提供等を進めるとともに、若者定住対策における雇用の場づくり等との連携により、医療・福祉サービスの充実に努めます。

### 実行計画

知る



- 福祉施設・在宅介護事業における人材確保への支援ニーズを把握するとともに、有資格者の把握、新たな資格取得への支援ニーズを把握します。
- 学生・若者等を対象に、福祉施設、地域包括支援センター等との協力による職場見学など、福祉・医療の仕事のPRに取り組みます。

つなぐ



- 若者定住対策において、U・J・Iターン希望者への町内における福祉・医療の職場の紹介等を進めます。

育てる



- ヘルパー育成研修受講料の助成等を継続するとともに、効果的な受講者の募集方法の検討、町と協力し就学・資格取得支援の有り方を検討します。
- 町内の福祉事業者におけるワーク・ライフバランスなど働きやすい職場づくりに向けた啓発等を進めます。
- 福祉・医療等の専門職の相互連携が拡充されるよう、福祉・医療施設、在宅サービス事業に従事している方の交流、課題解決ワークショップ等の開催を検討します。